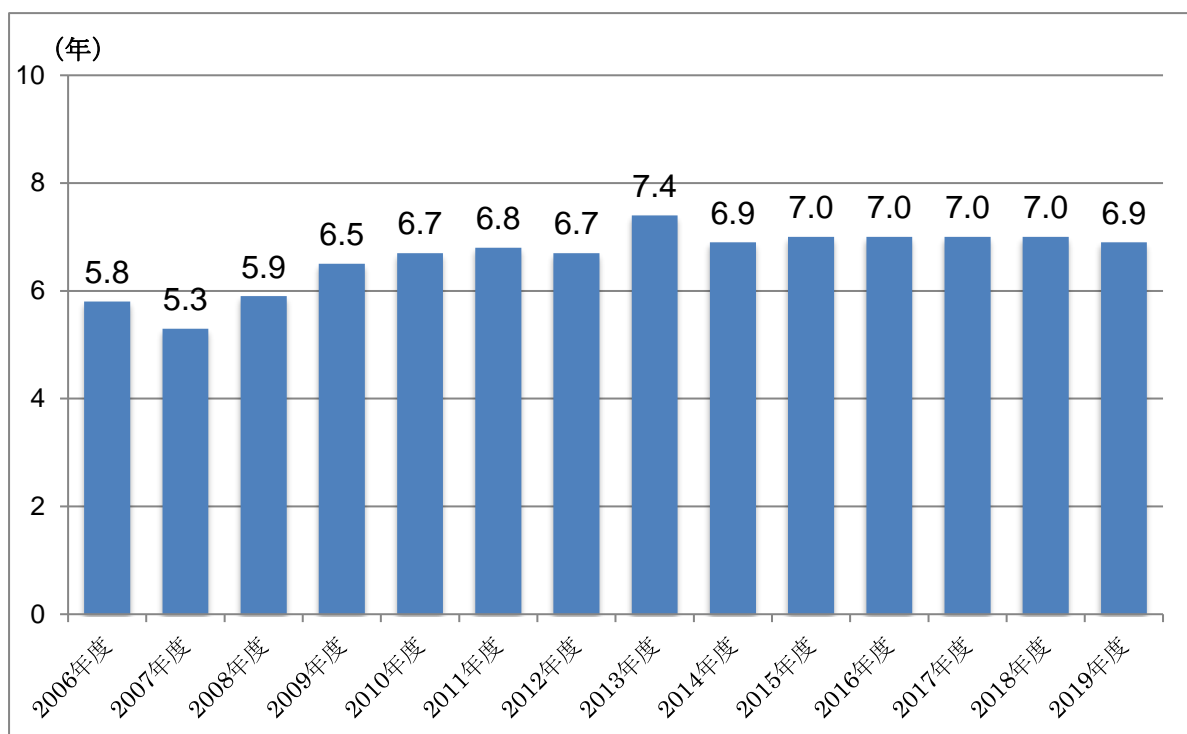


7.7. 看護師の勤続年数の推移



看護師の勤続年数は看護の質に大きく関わり、看護の質の変化で医療の質にも影響を与える。私立医科大学病院の平均は8.4年（2018年度）であり、当院はそれを下回っている。

しかし、看護師の勤続年数は年々長くなり、2006年度より2015年度は1年以上の伸びを示している。しかし、2019年度においては岡崎医療センター開院を視野に253名という多くの新採用者を受け入れたことが影響し、勤務継続年数を若干低下させたと考える。

適当な人員の交替は、組織の新陳代謝のためにも必要な事ではあるが、より経験豊富な看護師が増える事で、看護の質の向上につながると考える。

データ提供 看護部